

リリースノート — HELO ファームウェア v4.3

Firmware for AJA HELO

全般

HELO ファームウェア v4.3 では、様々な機能改善が追加されています。潜在的な問題を避けるためにも、最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [HELO サポートページ](#) でご確認ください。

ファームウェア v4.3 での修正点、変更点および改善点

- ・ 起動時に、あらかじめ設定された静的アドレスではなくデフォルトゲートウェイと同じ IP アドレスを用いて HELO のシステムが IP 通信をしてしまう場合がある不具合を修正
- ・ 外部プラットフォームへ配信する際、プラットフォーム側との接続が長時間途切れていると HELO の webUI が応答しなくなる場合がある不具合を修正
- ・ ネットワークストレージ機器 (NAS) への収録中に DHCP ライセンス更新が発生した場合、収録が終了されてしまう不具合を修正
- ・ 一部のビデオ入力コンテンツを配信すると、エンコードされたビデオにおいて繰り返し品質劣化が発生する場合がある不具合を修正

既知の問題と機能制限

- ・ Web UI では、オーディオチャンネル数は正しく表示されていません。
- ・ 長時間収録 (Long Single Segment record) モードには、FAT32 フォーマットは対応していません。
- ・ .mov および .mp4 ファイルで長時間収録する際には、高性能なメディアをご利用ください。収録に最適なメディアについては、ガイドライン "HELO Media Recommendations" がございますので参照く

ださい。(<https://www.aja.com/products/helo#support> の “Documents” よりダウンロードいただけます)

- ・ HDMI 出力はエンコーダの出力に依存するモニター/プロキシ用の出力です。中継放送には適しません。
- ・ SDI 出力は SDI 入力のループスルーです。エンコーダからの出力ではありません。
- ・ HDMI 入力を SDI からは出力できません。
- ・ インターレースのビデオ入力は、エンコード前にプログレッシブにデインターレースされます。
- ・ SDI 入力時 PsF のソースが有効な入力として表示されないことがあります。
- ・ 固定ビットレート (CBR: Constant bit rate) エンコードには対応していません。